

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院精神科では、下記の臨床研究に、情報の提供を受けています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：延岡地域における救急医療機関への精神保健福祉士派遣による自殺未遂者支援体制（延岡地域自殺未遂者支援体制）開始後の自殺未遂者への精神科医療導入と自殺再企図防止に関する研究

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

本邦の自殺者数は2011年に3万人を切りましたが、先進国のなかで群を抜く自殺率の高さは依然として改善出来ていません。自殺の最も明確な危険因子は自殺未遂の既往であり、自殺未遂者の自殺再企図を防ぐことが自殺予防対策の主要な課題とされています。

宮崎県は自殺死亡率が高く、2015年までの過去四半世紀の間、47都道府県中ワースト10圏内から漏れたことがありませんでした。その中でも延岡地域は精神科医の在籍する救急指定病院はなく、自殺未遂者支援における救急医療と精神科医療の連携が課題でした。このような背景から、2015年度より「延岡地域自殺未遂者支援体制」として、自殺未遂者が来院した救急医療機関の現場に精神科医療機関から精神保健福祉士を派遣し、確実な精神科医療機関への受診に繋げる取り組みが開始されました。この研究では、「延岡地域自殺未遂者支援体制」により救急医療と精神科医療の連携体制や自殺死亡率に影響を及ぼすのか調査します。

本学の研究実施体制として、主任研究者は三好良英（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野・講師）、分担研究者は日高弘登（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野・助教）、プロジェクト全体の統括責任者は石田康（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野・教授）です。

この研究は「延岡地域自殺未遂者支援体制」による救急医療と精神科医療の連携体制や自殺死亡率への影響について検討することを目的としています。なお、この研究は、自殺関連行動の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

2) 研究実施予定期間

上記の研究は、倫理委員会承認後から2022年3月まで行われます。

2. 対象者

提供を受ける情報の対象となるのは、2010年4月から2020年3月に自殺企図のために、宮崎県立延岡病院、医療法人建悠会吉田病院、医療法人隆誠会延岡保養園に外来受診及び入院された方となります。

3. 提供を受ける情報の内容

対象となる方について、下記の内容の情報を、下記の研究機関より提供を受けます。対象となる

作成日

2020年4月28日 第1版作成

方のカルテ情報から、性別、年齢、身体合併疾患、身体治療の詳細、治療期間、自殺企図手段、動機、精神科との連携、精神科治療の詳細、精神科入院形態、精神科治療歴、自殺企図既往、精神科診断、転機、経済問題、家族の有無、自殺再企図の有無などの情報について利用させて頂き、これらをもとに、「延岡地域自殺未遂者支援体制」開始前後における精神科医療導入の割合と自殺再企図率の変化について検討します。本学における情報の管理責任者は石田康です。宮崎県立延岡病院（救命救急科部長：長嶺育弘）、医療法人建悠会吉田病院（理事長・院長：吉田建世）、医療法人隆誠会延岡保養園（理事長：山崎弘道）、延岡市消防本部（本部長：富山伸）よりカルテ等の情報の提供を受けます。本学における個人情報管理者は石田康です。なお、提供を受ける際は、対象となる方のプライバシーを保護するため、個人情報などは数字や記号に置き換えて提供を受けます。

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院精神科
三好良英
電話：0985-85-9249（外来）